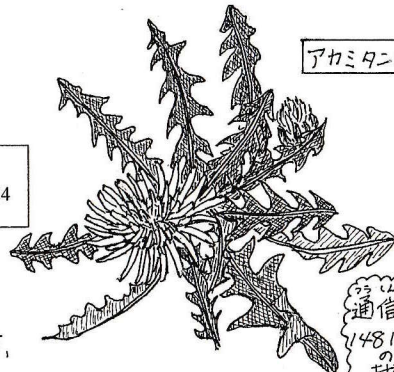


コンクリートすき間のミニタンホホ

玄関のコンクリートのすき間から、小さな外来
タンホホ、アカミタンホホが咲いていました。

アカミタンホホ



通信No. 148にも載っています!

おおばこ 植田町の自然探し・157 2018.3.24

フジの園いさやが、乾燥におて
なじれてはじけ、



3月始めまで咲いていました。

いや、まだ咲いている(3/20)

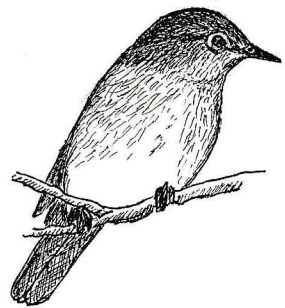
すっかり、秋に果した木の実は鳥に食べ尽くされてしまった中、アツツハキと共に、寒い冬の中咲き続けたビワの甘い蜜は、メジロにとって、ありがたい。"いちろう" 多くは11月

から2月までが花の時期ですが、我が家の庭の

ビワは、3月になってもまだ花が残っています。メジロが

咬蜜 → 花粉のやり取り、

そして、6月頃にはおいり実が出来るね!!!



メジロ



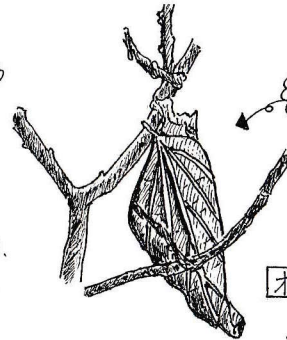
ビワ

Noriko M.

素敵なおコートですこと!!

待望の木に、この冬もオオミカと言う
ミ/ムミの仲間がいます。

この"ミ/ミ"エノキの葉っぱを使って
いて、エノキの葉脈(葉の筋)が
何とも素敵なおコートになっている。
まさに正に"着こなし"ですね...



エノキの葉っぱを
"ミ/ミ"に使用している

オオミカ

ウグイスが鳴き出した!

ウグイス初鳴き	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ヒサカキ開花	3/13 <small>毎日連続</small>	3/14	3/14	3/14	3/10	3/6
ミツバアツビ開花	3/13	3/12	3/11	3/11	3/10	3/6
キョウリウヤ開花	3/19	3/12	3/13	3/8	3/22	3/10
ウグイス初鳴き	3/15	3/12	3/9	2/25	3/10	3/9

~生物層~

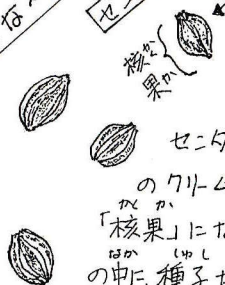
あれ程に寒い冬だったのに、向つか春の訪れはとて
も早い様です。

ミツバアツビの開花が早く、ヒサカキも3月6日に
見た時は、大分咲き出ていました。

ウグイスも、あちこちで囀りはじめています。
※いかりまささんの春の予報、今年も当たりました!! (今年は早いかな?)

※豊橋の植物写真家さんです。

これは、何なんだ?
セニタニ



こぼれ1個の種子、ではなくて、中に6個ほど入っているヨ!

セニタニのワルム色の実の中にある、「核果」になります。この変わった形の中に、種子が。



3月6日の青空の下に

ウグ

新しい日々に向かって...

3月1日は高校、6日は中学、そして20日は小学校の卒業の日。この月は、新たなステージに向かっての旅立ちの時、別れの寂しさと、新たな出会いの時です。かつて、セニタニの核果を拾っていた園児(通信No.37)は、社会人!!

発行：牧野 紀子 (もり〜ゆ)
豊橋市植田町字南柄沢43-2
<http://romendensya.cocolog-nifty.com/2/>
卒業〜そして、入学、入社へ。
この季節は別れと新たな出会いの日々です。よいいネ...